



進路学習支援部だより

学びの森 2月号 (2026)



学年末考査が終了し、今年度もそれぞれの教科でまとめの時期となりました。なかでも探究学習では発表会やワークショップなどが実施され、一年間の学習容をまとめ・表現することでさらに深い学びになったようです。

2月4日・6日

茨城大学×もりや市民科学ゼミ×JRC×2年進学クラス×1年有志による

「気候変動とまちづくりワークショップ」

茨城大学の先生方、もりや市民科学ゼミの方々と協働し、「気候変動とまちづくり」について考えるワークショップを行いました。気候変動について自分事として捉える力を養うことを目的としています。4～5人のグループに分かれ、ファシリテーターのもと、活発に意見を交換することができました。それぞれが出しあった意見をまとめ、発表することができました。



2月9日

「もりたん発表会」

2年生の探究学習では5つのカテゴリー「国際」「医療・福祉」「保育・教育」「暮らし」「スポーツ」に分かれ、それぞれのテーマに基づき、課題を設定しました。一年間をかけて探究した成果を1年生や教員に向けて発表しました。また、1年生はそれらの発表を聴講することで来年の自分たちの探究学習の参考とすることができたようです。

【医療・福祉】

「茨城県はなぜ医療が遅れているのか」 近藤 陽(2-1)

【保育・教育】

「今必要な教育とはなにか？～近年の犯罪報道から考える～」
中山 萌佳(2-1) 齋藤 佑姫(2-1) 吉長由里香(2-2)

【暮らし】

「食品ロスが改善されない理由～減らすためには」 斉藤 実栞(2-3)

【スポーツ】

「目標達成するための食事」 中村 美月(2-6)

【国際】

「For Every Child's Brightest Smile」 染谷 音希(2-5)



2年生のプレゼンの出来がよく、1年生はメモを取りながら聴き、質問をしていました！



【2月の予定】～「もりすけ」に書いておこう！～

6日(金) 公務員講座 ※希望者

12日(木) 公務員模試 ※希望者 看護模試 ※2年希望者

14日(土) 数学検定 ※希望者